

# 物流からみた道路の課題を探る！

## ～岩手県港湾ビジョン・アクションプラン道路現況調査～

### 1 はじめに

県港湾ビジョンアクションプラン推進協議会では、昨年9月から11月にかけて久慈港、宮古港、釜石港、大船渡港の4港と内陸部を結ぶ貨物輸送ルートにおいて各道路管理者と連携して40フィートコンテナ等の実車による現況調査を実施しました。

県内には、コンテナカーやキャリアカーなどの大型車等の通行が困難な箇所があることから、「岩手県港湾ビジョン・アクションプラン」では、物流関係者による道路環境課題の共有化を図り道路環境の改善に取り組んでいくこととしています。

図1 海と陸との物流ネットワーク



#### ■岩手県港湾ビジョンとは・・・

輸送効率の改善などによって本県沿岸地域のみならず内陸地域の産業の活性化も図るなど、今後概ね20年間の港湾整備と港湾を核とした地域づくりの方向性を示すもので、平成14年9月に策定しました。

#### ■岩手県港湾ビジョン・アクションプランとは・・・

「岩手県港湾ビジョン」を実現するためには、定期航路の誘致や地域活性化拠点の形成など、取り組むべき多くの課題があることから、地域住民、産業界、関係市、県が一体となり組織的に取組みを前進させていくために、「岩手県港湾ビジョン・アクションプラン」を策定しました。実施期間は当面、16年度から18年度までの3ヵ年となっています。この実施組織として岩手県港湾ビジョン・アクションプラン推進協議会が16年5月に設立されました。この協議会は、県、県内の主な商工会議所、関連市町村、トラック協会などで構成されています。

### 2 目的と実施手順

#### (1) 目的

- (ア)関係者による道路環境課題の共有化
- (イ)長距離陸送から県内陸送への円滑な転換

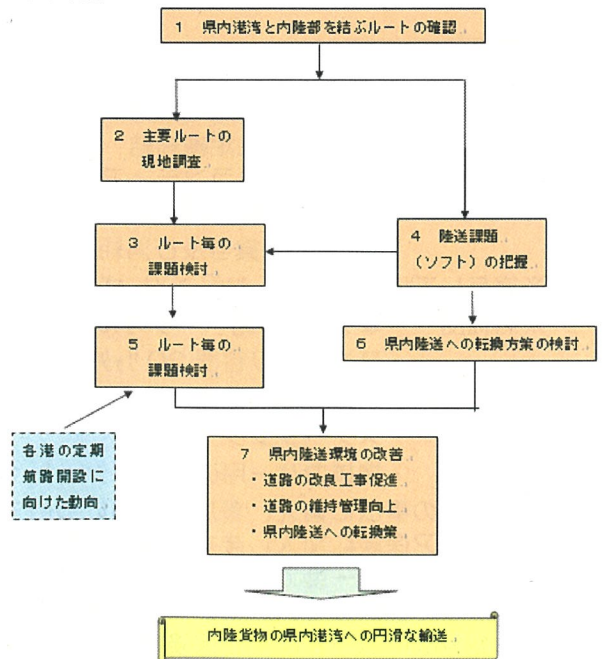
#### (2) 実施の手順

港湾と内陸間の安全かつ確実な物流を実現するため、ハード面では、関係機関が合同で主要ルートの現地調査を行い、大型車両が走行する上での問題点を抽出し、各港の貨物の集荷状況を勘案しながら、改善箇所の優先順位をつけて、道路環境の改善に取り組めます。

また、港湾と内陸部における集荷場所との間を、より良好な環境で貨物輸送するため、陸送コスト等の課題を把握し、県内陸送への転換方策を検討し、可能なものを導入します。

**【実施方法】**参加者はバスおよびワゴン車等に分乗し、各港から目的地までの輸送ルートを走行し、40フィートコンテナ車等の実車の前後から走行の様子や道路の現況をチェックする。実車が走行する様子はビデオやカメラに収め、現況や問題点の検証の資料とする。

#### (3) 実施フロー





## 特集

## ～岩手県港湾ビジョン・アクションプラン道路現況調査～

### 3 調査の実施および結果

#### (1) 久慈港

- 調査年月日 : 平成16年11月10日
- 主要調査ルート: 国道281号、国道340号、県道戸呂町軽米線
- 主要調査箇所 : 久慈港～軽米町～九戸村～二戸市～九戸村～山形村～久慈港
- 参加団体: 県港湾空港課、道路建設課、道路環境課、久慈・二戸地方振興局、久慈市、久慈商工会議所他
- 想定主要貨物: 発酵鶏糞肥料
- 調査時使用車両: 4tダンプ(県)
- 結果 ①改善要望箇所: 15箇所 ②主な内容: 急カーブ、路面不良、路面凍結、支障木等



国道281号(山形村戸呂町)



国道281号(久慈市鰻淵トンネル)

#### (2) 宮古港

- 調査年月日 : 平成16年9月10日
- 主要調査ルート: 国道106号、県道宮古港線
- 主要調査箇所 : 宮古港～新里村～川井村～盛岡市
- 参加団体: 県港湾空港課、道路建設課、道路環境課、宮古・盛岡地方振興局、盛岡市、宮古市、新里村、宮古海運(株)ほか
- 想定主要貨物 : コンテナ貨物
- 調査時使用車両: 40フィートコンテナ
- 結果 ①改善要望箇所: 12箇所 ②主な内容: 急カーブ、はみ出し、路面不良、路面凍結、視界不良等



国道106号(新里村墓目)



国道106号(新里村茂市)

#### (3) 釜石港

- 調査年月日 : 平成16年9月28日
- 主要調査ルート: 国道283号、国道396号、国道4号線、金ヶ崎町道
- 主要調査箇所 : 釜石港～遠野市～宮守村～大迫町～紫波町～盛岡市～金ヶ崎町～花巻市～東和町～宮守村～遠野市～釜石港
- 参加団体: 県港湾空港課、道路建設課、道路環境課、釜石・遠野・花巻・盛岡地方振興局、釜石市、金ヶ崎町、トヨタ輸送(株)、東日本物流(株)ほか
- 想定主要貨物 : 完成自動車
- 調査時使用車両: キャリアカー(4台積み)
- 結果 ①改善要望箇所: 50箇所 ②主な内容: 急カーブ、はみ出し、支障木、路面不良、路面凍結、視界不良等



国道283号(釜石市洞泉)



国道283号(釜石市大橋)

#### (4) 大船渡港

- 調査年月日 : 平成16年9月7～8日
- 主要調査ルート: 国道397号、国道107号
- 主要調査箇所 : ①大船渡港～住田町～江刺市～水沢市～大船渡港 ②大船渡港～住田町～遠野市～東和町～北上市～東和町～遠野市～大船渡港
- 参加団体: 県港湾空港課、道路建設課、道路環境課、大船・遠野・花巻・水沢・北上地方振興局、大船渡市ほか
- 想定主要貨物 : 印画紙、タイヤ用スチールコード
- 調査時使用車両: 40フィートコンテナ
- 結果 ①改善要望箇所: 9箇所 ②主な内容: 急カーブ、はみ出し、路面不良、路面凍結、視界不良等



国道397号(住田町下大股)



国道107号(江刺市札押)

### 4 まとめ

以上の調査により4港で除雪や支障木除去等の管理的事項、道路の拡幅など84箇所の改善箇所を把握することができました。このうち、実施可能なものからもう既に改善しているものもありますが、今後調査結果をもと関係機関と調整を図りながらアクションプランの示す平成18年度を目標に港湾物流ルートの環境改善に取り組んでいきます。